



## 7月の園だより



令和7年（2025）6月

あおぞら園

梅雨明けまであと少しとなりました。お楽しみのイベントの多い夏はもうすぐですね。  
すっきりとしないお天気の日もありますが、晴れた日には園庭で遊んだり、お散歩に出かけたり、  
お外での遊びを存分に楽しんでいます。また、気温の高い日には水遊びをするのも楽しみですね。  
全身ずぶぬれになったり、ゆっくりお水を触ってみたりと、いつもと違った子ども達の姿が見られます。

体調管理に気を付けながら、夏ならではの活動を楽しみたいと思います。

### 7月の予定

- 16日（水） 避難訓練
- 17日（木） 歯科検診
- 21日（月） 休園日（海の日）
- 24日（木） 全体活動（安藤先生来園）
- 31日（木） 深沢保育園交流

※毎週水曜日は13時降園です。



七夕とは織姫さまと彦星さまが天の川を渡って1年に1度だけ出会える7月7日の夜のこと。短冊に願い事を書いて笹竹に飾り付けます。あおぞら園でも毎年笹竹に飾り付けをしています。今年はどうな願い事をするのかな？



### ❀お知らせとお願い❀

- ・17日(木)に歯科検診があります。母子手帳の提出は必要ありません。
- ・活動の内容を変更することもありますので、プール道具を毎日お持ちください。お持ちいただく際には記名の確認をお願いします。
- ・6月30日（月）から7月11日（金）まで洗足こども短期大学、15日（火）から24日（木）まで鎌倉医療福祉大学より実習生が来ます。よろしくお願いします。
- ・7月よりちょうちょクラスに新しいお友達が入ります。
- ・市役所より受給者証が発行されました方は一度ご提出ください。

# ほけんだより

暑い日が続くようになり熱中症が心配な季節になってきましたね。急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。高温多湿の気候は子ども達への負担も大きく、食欲が落ちたり、夏風邪をひいたり、汗や紫外線、虫刺されによる肌トラブルが増えてきます。特に皮膚疾患はひどくなってしまううちに早めの治療が大事です。十分な水分補給やバランスのよい食事、睡眠をしっかりと、お家ではゆったりと過ごせるようにしましょう。食中毒も発生しやすいので、健康・衛生面に気を付けながら元気に暑い夏に向け身体を準備していきましょう。子ども達だけでなく保護者の皆様も体調管理には気を付けてお過ごしくださいね。

## 夏に起こりやすいトラブル～気になる症状が見られたら病院で受診を～

- ヘルパンギーナ⇒突然の高熱と喉の痛み、口の中の水疱、口内炎が特徴。症状が軽ければ1～4日位で解熱します。
  - 手足口病⇒手や足、口腔内、臀部、膝の周り、顔に、周囲が赤くて真ん中が白い米粒大に発疹。発熱することもある。喉の痛みがあるので食事はのど越しの良い物を食べましょう。
  - プール熱（咽頭結膜炎）⇒39度前後の高熱が出て喉が赤く腫れる、目やに、目の充血や痒みなど結膜炎のような症状も。
  - あせも⇒おでこや肘、首の周りなど汗が溜まりやすく、皮膚が擦れる場所にできやすい。汗をかいたら着替える、タオルで拭く、シャワーで流す、肌を清潔にする。
  - とびひ（化膿性膿痂疹）⇒虫刺されや湿疹などで傷ついた肌を汚れた爪で引っ掻くと傷口に細菌が感染しとびひに。痒みの強い水疱を掻き壊した手で他を掻くととびひが広がるので爪を短く切り皮膚の清潔を保つ。
  - 流行性角結膜炎(流行り目)⇒アデノウイルスによる感染症で高熱は出ず、喉の痛みはありませんが、眼の充血や、目やにや涙が出たり、瞼の腫れ、ゴロゴロした異物感を感じるようになります。感染力が強いため、登園の目安は結膜炎の症状が完全になくなってから。プールも禁止です。
- （予防）①うがい、石鹸で手洗いをしっかりする。②タオルや衣類を共有しない。
- もしかかってしまったら、十分な休息と栄養のある食事や水分摂取をする。

※プール熱・流行性角結膜炎は登園許可書、ヘルパンギーナ・手足口病は登園届の提出が必要な感染症です。登園再開時にご提出ください。（あおぞら園利用のしおり P8～P9 をご参照ください）

## ❀ プール遊び ❀

あおぞら園のテラスにプールが組み立てられました。梅雨が明けたらいよいよ本格的にプール遊びのスタートです！

プールを眺めてわくわくウキウキしている子もいれば、ちょっと苦手…とドキドキしている子もいるのではないのでしょうか。一人一人に合わせながら、安全に楽しくプール遊びを行っていかれたらと思います。

